

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などでご確認ください。

国土交通省 道路行政ニーズを 実現するための技術研究開発の募集

国土交通省道路局では、「学」の知恵、「産」の技術を幅広い範囲で融合し、道路政策の質を一層向上させるため、技術研究開発を募集しています。詳細につきましては、下記国土交通省のHPをご覧ください。・道路行政ニーズを実現するためFS研究・短期研究を募集します～道路政策の質の向上に資する技術研究開発の募集方法～(https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001791.html)・技術研究開発の概要(<http://www.mlit.go.jp/road/tech/gijyutu/outline.html>)。本件に関する問合せ先：一般財団法人日本総合研究所調査研究本部内 102-0084 東京都千代田区二番町5-7 新道路技術会議事務局 担当：夏目 電話(03)5275-1570 E-mail: sindourogiju@jimukyoku@jri.or.jp

アステラス病態代謝研究会 2025 年度研究助成金・ ステップアップ研究助成・ 海外留学補助金公募

応募締切：2025 年 5 月 30 日(金) 15 時厳守。応募要領：詳細は HP (<https://www.astellas-foundation.or.jp/>) 参照。〔研究助成〕趣旨：日本国内で実施される「疾患の解明と画期的治療法の開発に資する研究」で「独創性、先駆性が高い萌芽的研究提案」「臨床的意義の高い成果が期待できる研究提案」「AI/情報科学に関連した画期的な研究提案」を助成。〔独自のアイディアを新たに提案「女性研究者」教室を立上げればか

り〕「留学後 2 年以内」「ライフイベントと研究の両立」する研究者を特に支援。研究対象：生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学を含む)。金額：1 件最大 200 万円(最大 100 件)。助成期間：2026 年 1 月から 2 年間。〔ステップアップ研究助成〕趣旨：本財団から研究助成を受けた研究の継続支援。将来イノベーションを巻き起こすようなユニークな研究や次代のイノベーターへ助成。金額：1 件標準 400 万(最大 1,000 万円) 最大 10 件/総額 4,000 万円。助成期間：2026 年 1 月から 2 年間。〔海外留学補助〕趣旨：将来の日本の生命科学の発展を牽引できる人材となることが期待できる研究者へ助成。応募資格：2026 年 1 月～2027 年 3 月に留学を開始し、1 年以上留学する研究者。研究対象：生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学を含む)。金額：1 件最大 700 万円(11 件)。助成期間：留学開始日から 1 年間。

2025 年度コスメトロジー 研究助成公募について

コスメトロジー(化粧品学)の発展・進歩に寄与する独創的研究を支援する。対象：コスメトロジー研究。助成：〔第 1 分野〕素材、物性に関する分野、〔第 2 分野〕生体作用、安全性に関する分野、〔第 3 分野〕精神、文化に関する分野。助成期間：1 年または 2 年。助成金額：200 万円または 100 万円、50 万円/件。応募方法：詳細は下記 HP を参照。応募締切：2025 年 7 月 3 日(木)。問合せ先：104-0061 東京都中央区銀座 3-5-12 サエグサビル 9 階 (公財)

コーセーコスメトロジー研究財団事務局 電話(03)3562-1005 FAX(03)3562-1007 E-mail: office@kose-cosmetology.or.jp <https://www.kose-cosmetology.or.jp>

公益財団法人 光科学技術研究振興財団 令和 7 年度書馬輝夫 光科学賞・研究助成の募集

書馬輝夫光科学賞対象者：日本の光科学の基礎研究や光科学技術の発展に貢献する研究において、独自に独創的な研究業績を挙げた研究者個人(応募締切時点で 45 歳未満の方)。外国籍の場合は、日本の大学等公的機関に 5 年以上在籍し、その間に対象となる研究成果の中核を形成された方。学識経験者の推薦書によるものとする。賞状楯・賞牌・副賞 500 万円。応募締切：令和 7 年 6 月 30 日(月)必着。研究に対する助成：対象課題、〔第 1 課題〕光科学の未知領域の研究 一特に光の本質について、〔第 2 課題〕光科学技術による生命科学分野の先端研究。助成金総額：5,000 万円(継続助成を含む)。応募締切：令和 7 年 7 月 15 日(火)必着。連絡先：430-0926 静岡県浜松市中央区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル 4 階 公益財団法人光科学技術研究振興財団 電話(053)454-0598 FAX(053)454-1929 E-mail: info@refost-cs.or.jp <http://www.refost-hq.jp>

泉科学技術振興財団 2025 年度研究助成等の募集

〔研究助成(高度機能性材料およびこれに関連する科学技術の基礎研究分野における真に独自の発想に基づく新しい研究に対する助成)〕助成金額：1 件 100 万円以下、46 件。〔研究集会スタートアップおよびその飛躍への助成(高度機能性材料に関して新分野開拓を志向する萌芽的な研究集会・セミナーを結成しようとする若手研究者および既結成の萌芽的な研究集会・セミナーの飛躍的發展を主導する研究者に対する助成)〕助成金額：新規助成 1 件 50 万円以内/年、5 件以内。募集期間：2025 年 4 月 1 日(火)～6 月 15 日(日)。応募方法、その他詳細は下記 HP をご参照下さい。連絡先：531-0072 大阪市北区豊崎 3-9-7 公益財団法人泉

科学技術振興財団 電話(06)6373-1811 e-mail: info@izumi-zaidan.jp <https://www.izumi-zaidan.jp/>

2025 年度基礎科学研究助成および 環境研究助成の募集

公益財団法人住友財団では表題の研究募集をしています。基礎科学研究助成は、数学、物理学、化学、生物学およびこれらの複合分野ならびに工学の基礎分野における萌芽的研究が対象。環境研究助成は、一般研究と課題研究があり、一般研究は環境に関する研究(分野は問わない)、課題研究(2025 年度募集課題)は「地球のネイチャーポジティブを実現するための学際的または国際的研究」が対象です。応募期間は、いずれも 2025 年 4 月 15 日(火)～6 月 30 日(月)です。財団の HP (<https://www.sumitomo.or.jp/>) から応募ページにアクセスし、申請を行って下さい。募集要項等は、財団の HP に掲載しております。問合せ先は住友財団企画部助成担当 電話(03)5473-0161 E-mail: foundation@sumitomo.or.jp

(公財)鉄鋼環境基金 環境助成研究の募集について

一般研究、若手研究とも、鉄鋼業に関連する環境保全技術課題に関する研究を助成対象とします。環境技術に直結しない材料開発・装置開発等の研究は助成の対象としません。ただし、若手研究についてはより基礎的な研究、より広義の環境研究についても助成対象とします。助成対象事業対象：(1)地球環境問題、(2)資源循環技術、(3)大気環境保全技術、(4)土壌・水質保全技術。応募資格：国内にある組織に所属する研究者。募集期間：2025 年 4 月 1 日(火)～5 月 31 日(土)。事業期間：2025 年 11 月 1 日(土)～2026 年 10 月 31 日(土)。助成金額：一般研究 150 万円/件、若手研究 100 万円/件、予算 7,500 万円。応募方法：下記 HP から申請書をダウンロードして、必要事項を記載し、(公財)鉄鋼環境基金事務局まで E-mail で送付して下さい。送付先：E-mail: sept.senmu@sept.or.jp <http://www.sept.or.jp/> 問合せ：(公益財団法人)鉄鋼環境基金事務局 電話(03)5652-5144 FAX(03)5641-2444 E-mail: sept.senmu@sept.or.jp

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限りします。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は1回に限りします。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。
<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry>より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。

②専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保證されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｱｶﾀ, 記号（約物）；.,。[(./ 等
- ・ローマ数字；ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字；①②③④

- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P$ ^{2 +}
・下付； $CO_2 \rightarrow CO$ ₂
・イタリック；*italic* → <I> italic </I>

- ③原稿の作成が終わりしましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意下さい。

- ④投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。

- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①原稿締切日（当月25日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

- ②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp